

Panasonic®



取扱説明書 タンブラーミキサー (家庭用)

品番 MX-XP102

保証書付き



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト
「CLUB Panasonic」で
「商品登録」をお願いします。
(P.26 参照)



VZ50-2923 MX0319Y31021

ジュース・スムージーやスープなどを手軽に手作り

液体調理専用

- こんなメニューに
スムージー



ジュース



スープ

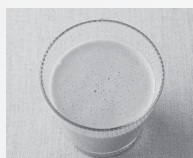


プリン など



- 栄養価が高いといわれるスーパーフードも使えます。
いつものジュースに追加して…

(例)



ゴジベリー(クコの実)と
アーモンドミルクドリンク

カカオニブと
バナナのドリンク



- 材料を細かくする・水分の少ないものを混ぜる・こねるには
使えません。(詳しくは10～11ページ)

タンブラー型コップでそのまま飲んだり、
ふたを取り付けたりすることもできます。



レシピブック
付き

もくじ

確認と ご注意

	ページ
安全上のご注意	4
各部の名前・付属品	8
準備する	9
使用上のお願い	10
・ 禁止材料・禁止条件について	10

毎日の 使い方

かくはんする	12
お手入れする	16

必要な とき

故障かな？	19
モーターの保護装置について	21
消耗品・別売品	22
仕様	23
保証とアフターサービス	24

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

警告



火災や、けが、感電などを防ぐために…

電源プラグやコードは…

- **コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない**
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- **コードや電源プラグを破損するようなことはしない**
傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込むなど
(感電・ショートによる火災の原因)
- **コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない**
(感電・ショートによる発火の原因)
- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
(感電の原因)
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(発煙・発火・感電の原因)
- **電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く**
(ほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→ 電源プラグを抜き、乾いた布でふく

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

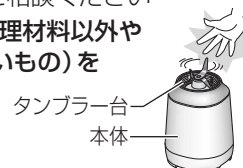
禁止 してはいけない内容です。

注意 実行しなければならない内容です。

警告

事故を避けるために…

- **幼児の手の届くところには置かない**
- **子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせない**
(やけど・感電・けがの原因)
- **本体を水につけたり、水をかけたりしない**
(感電・ショートによる発火の原因)
- **自分で絶対に分解や修理、改造をしない** (火災・感電・けがの原因)
→ 修理 (消耗品の交換は除く) は販売店にご相談ください
- **タンブラーの中に、スプーン・はしなど調理材料以外や冷凍した野菜や果物などの禁止材料 (かたいもの) を入れない** (破損によるけがの原因)
- **タンブラー台だけを本体にセットしない**
(カッターの回転によるけがの原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電・けがの原因)

＜異常・故障例＞

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・コードに傷がついたり、通電しなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・使用中に異常な回転音がする
- ・タンブラーにひび割れなどができた
- すぐに販売店に点検・修理を依頼してください

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



発火や、けがなどを防ぐために…

かくはんするときは…

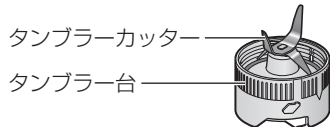


- 運転中に移動させない
- 運転中にタンブラーの取り外しはしない
 - ・使用中、途中で材料を加えるときは必ず「切」まで戻し、カッターの回転が止まってからタンブラーを取り外す
(けがの原因)

タンブラー・タンブラー台は…



- タンブラーカッターは鋭利なため、直接手を触れない
 - ・取り外し、取り付け、お手入れ、保管時は特にご注意ください
(けがの原因)
- 40℃以上の熱い材料を入れない
(吹きこぼれによるやけどの原因)
→ 必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください
- タンブラーは電子レンジやオーブンに入れない
(電子レンジやオーブンの破損の原因)



本体は…



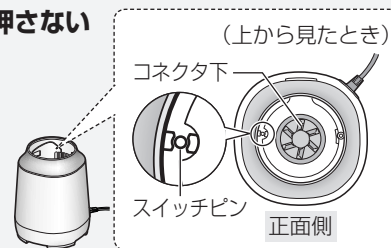
- タンブラーを持って持ち上げない
- 不安定な場所で使わない
- 布、ビニール、紙、おぼんなどの上で使わない
 - ・本体が回ったり、移動することがあります
(落下によるけがの原因)

⚠ 注意



スイッチピンを細い棒などで押さない

- ・コネクタ下が回転します
(けがの原因)



電源プラグは…



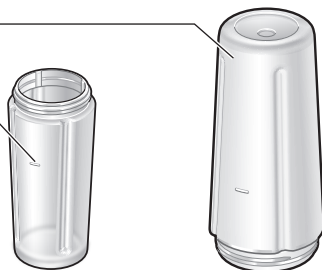
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電や漏電火災の原因)
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持つ
(感電やショートによる発火の原因)
- 電源プラグを抜き差しするときは、回転が止まっていることを確かめる
- 部品の取り付け・取り外しやお手入れは、回転を止め、電源プラグをコンセントから抜く
 - ・タンブラーカッターの回転が止まってから、タンブラーを本体から外す
(けがの原因)

各部の名前・付属品

【〇〇】の記載がある場合は、本書内での表記を表しています。

タンブラー

- 材料を入れるときは上向きになります。
- 最大目盛り(約400 mL)



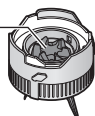
タンブラーカッター【カッター】

タンブラー台

タンブラー台 パッキン(グレー) 【台パッキン】



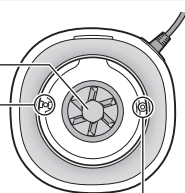
(下から見たとき)
コネクタ上



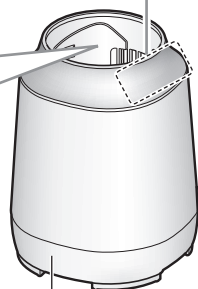
(上から見たとき)

コネクタ下
スイッチピン
押されると、
コネクタ下が
回転します。

保護スイッチ
安全装置です。



本体



付属品

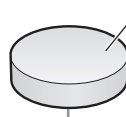
ブラシ

カッターを洗う



ふたパッキン、タン
ブラー台パッキンの
取り外しや取り付け
のときに使う

レシピブック



タンブラーふた
【ふた】

タンブラーふた
パッキン(黒)
【ふたパッキン】
裏側にあります。

操作表示部

タンブラーを
「入」方向に回すと
カッターが回転

入 ← 切

タンブラー台
合わせ位置
(P.14)

コード
電源プラグ

準備する

ご使用の前に、タンブラー台などを取り外して、本体・電源プラグ以外の各部品を洗い、確実に取り付けてください。(お手入れP.16～18)

お願い

- 台パッキンが切れていないか確認してください。(台パッキンが切れていると調理物が漏れます。交換してください。P.18、22)
- タンブラー台は確実に締め付けてください。(締め付け不足だとタンブラー内の調理物が漏れます)



各部の名前・付属品／準備する

タンブラーとタンブラー台の取り外し、取り付け

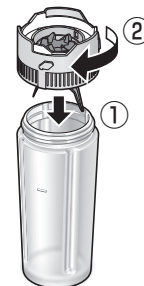
取り外し

タンブラー台を
回して外す



取り付け

タンブラー台を回して
しっかりと締め付ける



使用上のお願い

● 本体やタンブラーについて

- ・業務用として使用しないでください。(故障の原因)
- ・本体やタンブラーを落とさないでください。(故障の原因)

● 材料や分量について

- ・最大目盛り(約 400 mL)を超える分量で調理しないでください。(P.8)

● 運転について

- ・連続して使うときは4分使用ごとに、2分以上休ませてください。(故障の原因)
- ・空運転をしないでください。(故障の原因)
- ・使用中に回転が止まったときは、モーターの保護装置が働いています。(P.21)そのまま、繰り返し使用しないでください。(発煙・異臭、故障の原因)

● 保存について

- ・タンブラーに調理物を入れた状態で、長時間保存しないでください。特に柑橘類の皮(レモン、柚子など)はプラスチックの表面を傷めます。(変色・変形の原因)
- ・冷凍庫に入れて保存しないでください。(変形の原因)

● 持ち運びについて

- ・風味が損なわれる可能性があるため、長時間の持ち運びはおすすめしません。


● 使用場所について

- ・車両・船舶などや屋外での使用を想定した構造になっていません。


禁止材料・ 禁止条件について

- 禁止材料を入れると、タンブラーの破損、本体故障や液漏れの原因になります。

● かたいもの(破損や故障の原因)

市販の氷
乾燥大豆・生大豆 
ウコン
冷凍した食材(野菜・果物)
かたい種(もも・かき・プラムなど)
昆布
氷砂糖
黒砂糖(かたまり)
穀類
乾物類(じゃこ・干しえびなど)

● 粘りけの強いもの、水分の少ないもの(故障の原因)

ゆでたじゃがいも
とろろいも 
ゆで野菜※1
ドライフルーツ(レーズンなど)※1
乾燥したままのシード類
(チアシード・バジルシードなど)※2

● 繊維や筋の多いもの

(カッターに材料が引っ掛けて回りません)
肉・魚類



● 油分が出るもの

(うまく粉砕できません)
ピーナッツ・くるみなど※1

● 膨張するもの

(破損の原因)
40℃以上の熱い材料など
炭酸水

※1 液体と一緒に使えます。

1 cm角以下の大きさに切ってお使いください。

※2 水でもどすと使えます。(P.12)

かくはんする

下ごしらえ

やわらかい材料は2～3 cm角に切る

かんきつ類

(皮をむいて子房に)



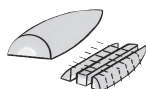
りんご

(しんを取り、お好みにより)
皮をむく



かたい材料は1 cm角に切る

にんじんなど
(皮をむく)



(大きいとうまくかくはんできない)
ことがあります。

葉菜類はよく洗い2 cm角に切る

●ケールは茎の太い部分を取る。



水を吸水するシード類(乾燥チアシードなど)は、
水でもどす

●シード類の指定のもどし方を参考にしてください。

●乾燥チアシード 約小さじ½(1 g)を水にもどして使う場合
(乾燥チアシードの使用可能量は、最大4 gまで)



もどすのに必要な水の量	小さじ2(10 g)以上(約10倍以上)
もどすのに必要な時間(目安)	冷蔵庫で12時間以上
かくはんに必要な液体の量	100 mL以上

お願い

- ナッツ・カカオニブ・パウダー類は液体の重さに対して10%以下、ドライフルーツ(クコの実など)は液体の重さに対して5%以下の量にしてください。多すぎると口あたりが悪くなります。
- 氷は、家庭用冷蔵庫で作った約2.5 cm角(約15 g)以下の角氷を使ってください。(大きすぎるとタンブラーの割れや故障の原因)

材料を入れる

入れる順番は…

液体を最初に、それ以外は必ずかたいものから

●下記①～⑦の順としてください。

(液体以外のやわらかい食材を先に入れると、かたい材料がカッターに引っ掛かって運転が止まりやすくなります)

⑦



粒子が小さく、飛び散りやすい材料・
パウダー類
(カカオニブ、水でもどしたシード類、
プロテインなど)

⑥



葉菜類

⑤



水分の多いやわらかい材料

④



水分の少ない材料・かたい材料
(にんじんなど)

③



ドライフルーツ(クコの実など)・
ナッツ類(アーモンドなど)

②



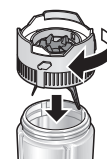
角氷

①



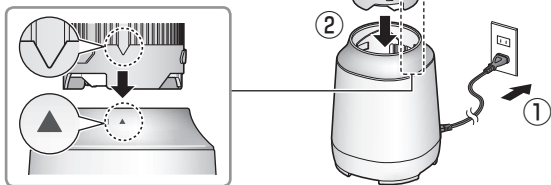
液体
(水・牛乳など)

材料を入れたら
タンブラー台を
しっかりと
確実に締める

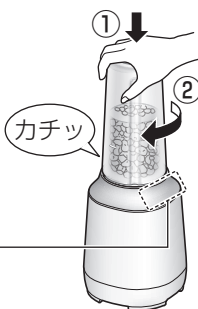


かくはんする (つづき)

- 1** 電源プラグを差し込み、
本体の▲と
タンブラー台の▽を
合わせて置く



- 2** タンブラーを押さえながら
「入」の方向に回して
かくはんする
(調理時間の目安：
約1分～1分30秒)

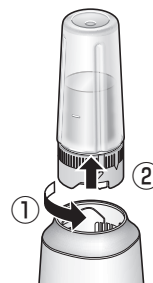


カッターが — 入 ← 切
回転する
止まる —

- 回転中はぐらつかないように
しっかり押さえてください。
- 異常音がしたときや振動が
大きくなったときは、
すぐにスイッチ「切」にして、
P.20を確認してください。

- 3** 「切」の方向に戻す

- 4** 回転が止まってから
本体から外す



- 5** タンブラーを逆さにし
タンブラー台を取り外す



- 6** 調理物を取り出す

- そのまま飲んだり、ふたを取り付けたり
することもできます。

使用後は 電源プラグを抜く

ふたを使うとき

- ふたパッキンが取り付けられて
いるか必ず確認してください。
(取り付けないと調理物が漏れます)



ふたパッキン



調理物を取り出しにくいとき

- 幅の狭いゴムベラ (市販品) をご使用ください。幅が4 cm
以下で、先端がカーブしているものをおすすめします。
- 金属製のスプーンやへらなどは使わないでください。
(傷がつく原因)



お手入れする

- 必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
 - いつも清潔な状態に保つため、使用のたびにお手入れを行ってください。
- お手入れする前に水400 mLを入れ、約1分かくはんすると汚れが落ちやすくなります。

お手入れするときは

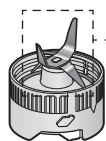
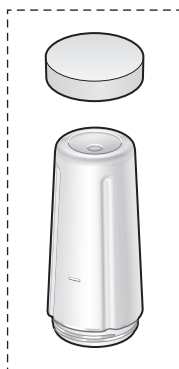
- カッターの取り扱いに注意する
欠けたものは使わない。
- ベンジン・シンナー・漂白剤・
アルコール・スポンジのナイロン
面・金属たわし・磨き粉を
使わない
(表面を傷つけます)
- 塩素系の洗剤は使わない
(サビや故障の原因)
- 洗浄後は必ず水をきり、よく乾かす
(サビの発生を防ぐため)
タンブラーは伏せて置いて
ください。

収納するときは

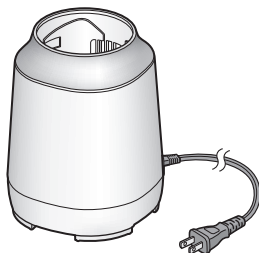
- タンブラー台は十分に乾燥させ、
タンブラーを取り付けて収納する
- ふたは十分に乾燥させ、外した
まま収納する
(パッキンのにおい移りが軽減
されます)

洗剤を使う場合は、
薄めた台所用洗剤(中性)で洗う

取り外して
スポンジと付属のブラシで洗う



よく絞ったふきんでふく



樹脂部品の変色について

樹脂部品※は、にんじん・葉菜類の色素が付着して変色します。
スポンジで洗っても完全には取れませんが、使用上問題ありません。
使用後は早めにお手入れすると、比較的よく取れます。

※タンブラー・ふた・タンブラー台など

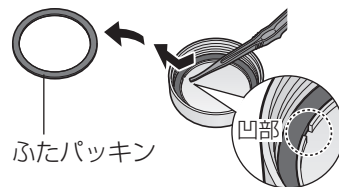
薄めた台所用洗剤(中性)を入れたためるま湯に浸してから
やわらかいスポンジを使って洗う

- 洗ったあとは、よくすすいでから水分をきってください。
- タンブラーは柄の付いたスポンジで洗うことを
おすすめします。
- タンブラーのふちに汚れが残らないように
してください。
- ふたパッキンは外して洗ってください。
(乾いてから取り付けてください)



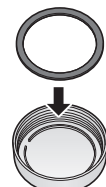
取り外し

付属のブラシの柄の部分をつたの凹部に
入れ、パッキンの端を浮かせて取り外す



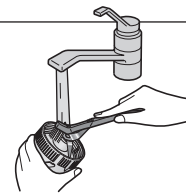
取り付け

ふたのふちに沿って
はめ込む



カッターとその周囲は、
手を切らないように注意して、ブラシで洗う

- 油分は残さない
- 40℃以上の湯は使わない
(部品の変形や破損・故障の原因)



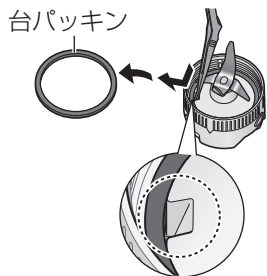
お手入れする（つづき）

台パッキンのお手入れのしかた

台パッキンを外して、薄めた台所用洗剤（中性）を入れたぬるま湯に浸してからやわらかいスポンジを使って洗い、乾いてから取り付けてください。

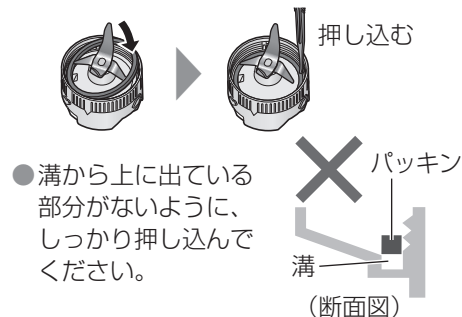
取り外し

付属のブラシの柄の部分をつまみ、タンブラー台の凹部に入れ、パッキンの端を浮かせて取り外す



取り付け

パッキンをタンブラー台の溝の上に置き、ブラシの柄の部分で押し込む



- 溝から上に出ている部分がないように、しっかり押し込んでください。

食器洗い乾燥機・食器乾燥器について



食器洗い乾燥機に入れる前に…

必ず部品に付いたかすを取り除く
本体・タンブラー台・ふたパッキン・
台パッキンを入れない
(入れると部品が変形し故障の原因)

食器洗い乾燥機・ 食器乾燥器の使用	×	○
部品名	本体	ふた
	タンブラー台	タンブラー
	ふたパッキン	
	台パッキン	

- お持ちの食器洗い乾燥機・食器乾燥器の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
必ず、食器洗い乾燥機用洗剤をご使用ください。
- ヒーターから遠ざけ、温度設定ができる機種をご使用の場合は低めに設定してください。

故障かな？

QRコードから、
詳しいサポート情報を
ご覧いただけます。



お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。

症状

原因と処置

空回りする

- 液体が少なすぎる
→ 液体を追加する
- 氷が多すぎる
(氷の量が多いジュースなど)
→ ① いったん「切」にし、完全に回転が止まってからタンブラーを外す
② 軽く振る
・ 直らないときは材料を減らす

「入」方向に回しても運転しない

- タンブラー台が本体に正しくセットされていない
→ タンブラー台を本体に置き、「カチッ」と音がするまで回す
- タンブラー台の締め付けが緩んでいる
→ しっかり締め付ける
- 電源プラグが抜けている
→ 電源プラグを差し込む
- 材料が引っ掛かっている
→ 材料を全部取り出して入れ直す

使用中に運転が止まる

- モーター保護装置が働いた
・ 禁止材料を入れている
・ 材料が多すぎる
・ 材料が大きすぎる
・ 材料がかたい(かき氷など)
・ 異常音や振動が大きい
→ 「モーターの保護装置について」に従って直す(P.21)
禁止材料を入れている場合は禁止材料を取り除く

故障かな？（つづき）

症 状	原 因 と 処 置
調理物が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ● タンブラー台の締め付けが緩んでいる → しっかり締め付ける (P.9) ● ふたパッキン・台パッキンが付いていない、浮いている → 正しく付ける (P.17～18) ● ふたパッキン・台パッキンの周囲に異物が付着している → 異物を取り除く ● 台パッキンが切れている → 交換してください (P.22)
異常音や振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 材料が多すぎる → 「切」にし材料を減らす ● タンブラー台の締め付けが緩んでいる → しっかり締め付ける (P.9)

- カッター裏側のコネクタ上 (P.8) 周辺に、黄色または緑色などの液体（潤滑のための油）が付着する場合がありますが、性能には影響ありません。気になる場合は、キッチンペーパーなどでふき取ってください。
- 運転中、「ピー」という音がすることがありますが、異常ではありません。

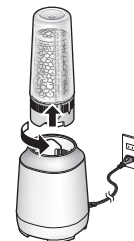
モーターの保護装置について

モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。

止まったままの状態から、次のようにして直してください。

- そのまま繰り返し運転しないでください。（発煙・異臭や故障の原因）

1 タンブラーを「切」の方向に戻し、本体から外す



2 材料を半分に減らす

- 禁止材料を入れていた場合は取り除く。
- カッターに氷が引っ掛かった場合は、いったんタンブラー内の氷を取り出し、引っ掛かった氷を水で流して取り除く。
- 粘度が高かったり、水分が少ないスムージーは材料を減らして液体を足してください。
- 2分以上休ませる。



3 タンブラーをセットし直し、調理する

上記の処理をしてもたびたび運転が止まるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

消耗品・別売品

メーカー希望小売価格は2020年12月現在

■消耗品

部 品 名	部 品 番 号	メーカー希望小売価格(税込)
タンブラー台パッキン(グレー)	AVE06H266-H2	330円
タンブラーふたパッキン(黒)	AVE22-266-K3	330円

■別売品

部 品 名	部 品 番 号	メーカー希望小売価格(税込)
 タンブラー完成品 ・タンブラー ・タンブラー台 (タンブラー台パッキン付き)	AVA03H267-H0	4,180円
 タンブラーふた (タンブラーふたパッキン付き)	AVA10-266-H1	660円
 タンブラー	AVE01-267-K1	1,650円

消耗品・別売品は販売店でお買い求めいただけます。
 パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
 詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトを
 ご覧ください。

パナソニックグループの
 ショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



仕様

電源	交流 100 V 50 - 60 Hz	
定格消費電力	260 W (400 mL水負荷時)	
定格時間	連続 4分間運転、2分間停止の繰り返し	
回転数	11 200 回/分(400 mL水負荷時)	
定格容量	400 mL	
コードの長さ(約)	1.0 m	
大きさ(約)	幅	12.3 cm
	奥行	12.3 cm
	高さ	32.7 cm
質量(約)	1.2 kg	

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。
 また、アフターサービスもできません。

愛情点検



長年ご使用のタンブラーミキサーの点検を！

こんな症状はありませんか

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- ・コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする。
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする。
- ・使用中に異常な回転音がする。
- ・タンブラーにひび割れなどができた。

ご使用中止

事故防止のため、
 使用を中止し、
 コンセントから電源
 プラグを抜いて、
 必ず販売店に点検を
 ご依頼ください。

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.19～20)でご確認のあと、直らないときは、
まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 タンブラーミキサー

●品 番 MX-XP102

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間（ただし、タンブラー台パッキン、タンブラーふたパッキンは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます）

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このタンブラーミキサーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

●転居や贈答品などでご困りの場合は、ご相談窓口(P.26)にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

業務用途、介護施設や病院など、一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内であっても原則として保証の対象外となります。

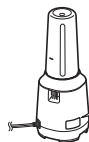
「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実

詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



本体背面に表示してあるQRコードから登録して
いただくと、品番登録と製造番号を入力する
必要がなく、簡単に登録いただけます。



・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>



調理商品 使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-694

パナは ロクキューヨン

受付時間
9:00~18:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-554

パナは イイヨ



■上記電話番号がご利用いただけない場合
03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについてはP.25をご覧ください。

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2019

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

タンブラーミキサー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	MX-XP102		
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間 (ただし、タンブラー台パッキン、 タンブラーふたパッキンは除きます)		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	<div>見本</div> <div>ご住所</div> <div>お名前</div> <div>電 話 () - </div> <div>様</div>		
※ 販売店	住所・販売店名 電 話 () -		

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡してください。

切
取
線